【1 年生性教育セミナー】10 月２日（月）

10月2日(月)5･6校時に性教育セミナーを実施しました。中学1年生という心身共に成長著しい時期に、男女の二次性徴について学び、自他の心身の変化と生命誕生に関わる神秘的なしくみを知る機会を得ることができました。

講師の先生は、長崎県看護協会の助産師で佐世保市立看護専門学校に勤務されています「吉田美穂子」先生です。何と！中里中学校の卒業生だそうですよ。

はじめに5つの項目で講話を聴きました。

①性と何か？

②思春期の身体の変化

③命のはじまり

④妊娠するということ

⑤身近にある性の問題

という構成でお話しくださいました。男性の生殖器と女性の生殖器のしくみやはたらき、さらに精子や卵子の受精による妊娠の仕組みまで丁寧に説明いただきました。好奇心旺盛な1年生にとっては、興味深い内容だったことでしょう。

妊婦体験として妊婦ジャケットをつけてしゃがんだり、洗濯物を畳むなど普段の動きができない状態を体検しました。そして、妊娠初期から出産後にあたる胎児人形を抱っこしてふれあい、

最後は、「子どもを育てていくためには何が必要でしょう？」という設問と解説で終了しました。「育てていくお金」「妊娠できる健康な身体」「子どもを育てるために費やせる時間」「自立」「一緒に育てる家族」「一生守るという覚悟」をあげられました。心に響くお話でした。子どもは、この世で一番大切な存在であり、生きがいであり、夢ですね！！